

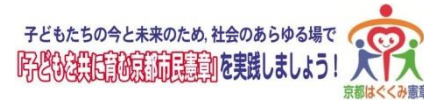
学校だより 金閣



令和7年 3月吉日
京都市立金閣小学校
校長 佐藤 剛
TEL.462-1700
FAX.462-1701

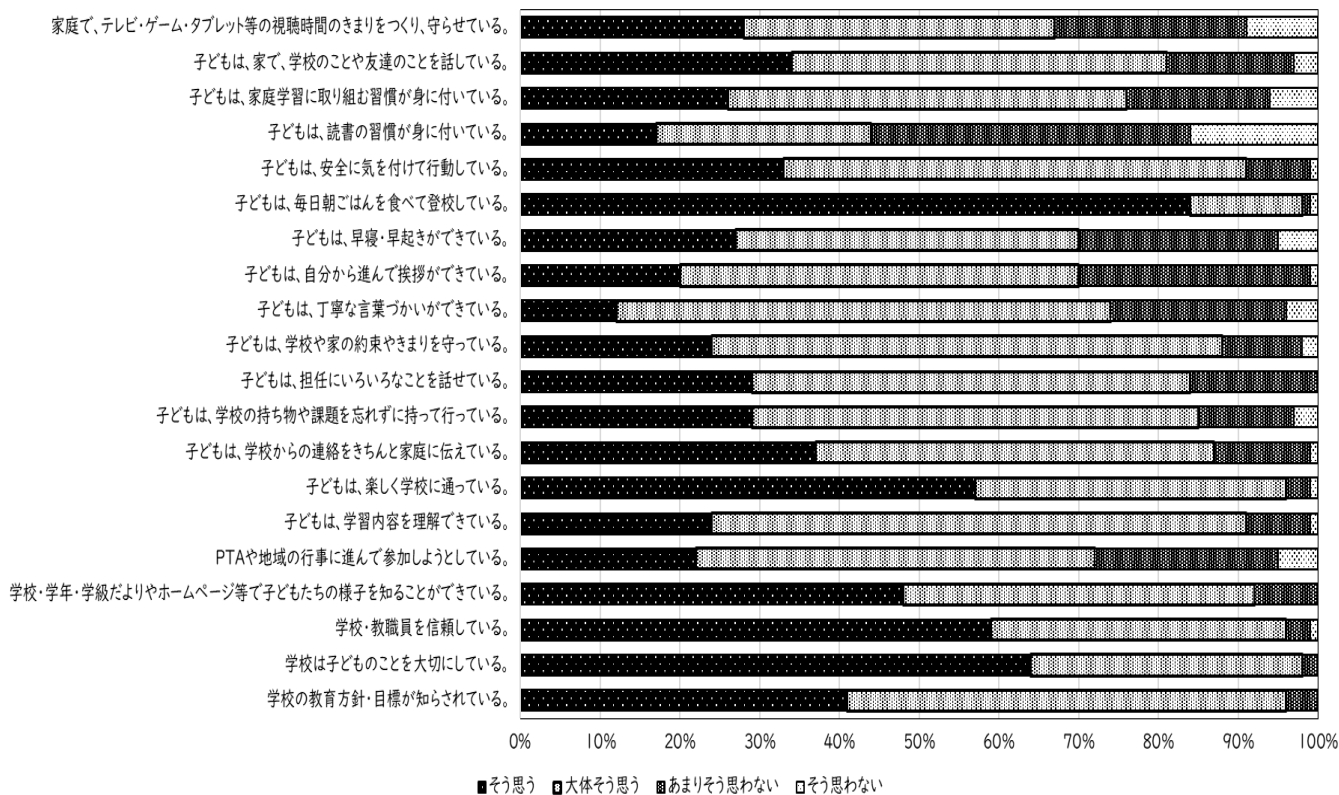


<http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=101509>



第2回 学校評価号

保護者アンケート結果



<保護者アンケート(マークシート)より> ※肯定的な意見(そう思う、大体そう思う)

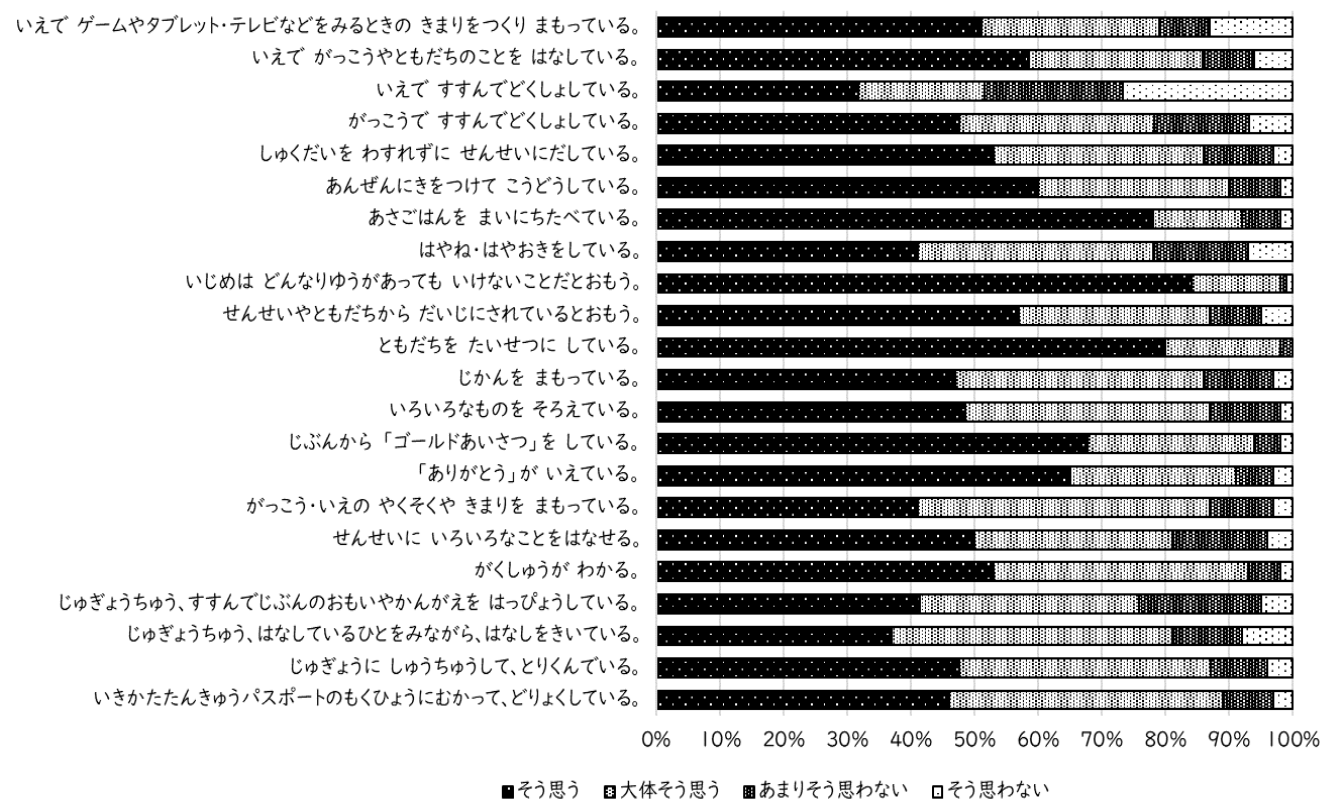
アンケート結果から、保護者の皆様には概ね学校の取組にご理解をいただいていると感じます。子どもたちに関する設問のうち、「学習内容の理解」については肯定的な意見が9割を超え、「学校は子どものことを大切にしている」においては否定的な回答がなく、良好と感じています。今後も子どもたち一人ひとりが楽しく、安心して過ごせるよう尽力していきます。

一方で第1回の結果にも取り上げた本校の課題の一つである「子どもたちの丁寧な言葉づかい」については、肯定的な回答が8割を超えておらず、引き続き、「金小宣言への道(ゴールドあいさつ、「ありがとう」があふれる学校、もの・心をそろえる、時間を守る・ていねいな言葉づかい)」の指導を続け、教職員も見本となるよう児童とともに行動していきます。

学校評価の結果

第2回 学校評価のアンケートを行いました。回収率は約78%でした。ご協力ありがとうございました。その結果をお知らせして、今後の本校の教育活動に生かしていきたいと思ひます。

児童アンケート結果



<児童アンケート(マークシート)より> ※肯定的な意見(そう思う、大体そう思う)

アンケート結果から、ほとんどの項目で、肯定的な意見が8割を超え、子どもたちの前向きに取り組む姿勢、充実した学校生活の様子を感じることが出来ます。

第1回の結果同様「家で、ゲーム・テレビ・タブレット等の視聴時間のきまりをつくり、守っている」や「早寝・早起きをしている」という項目については、児童と保護者ともに肯定的な意見は8割にとどかず、「明確なルールづくり」が必要だと感じました。特に寝る前のゲームやタブレットの使用は、目や脳へも悪影響で集中力の低下を招くということも言われていますので、もう一度メディアとの適切な距離感、付き合い方について、ご家庭でお話いただければと思います。

《自由記述欄より抜粋》 ○成果 ●今後の課題

- 本人の性格もあって、自ら先生たちに甘えたり、話しにいったりすることは少ないですが、何かあった時や分からないことがある際には担任の先生に相談することはできていると思います。小学校での話（友達、勉強、先生のこと）を毎日楽しそうに話してくれています。安心して学校に通わせることができています。これからもよろしくお願いします。
- 校長先生をはじめ、金閣の教職員の方の丁寧な対応のおかげで、子どもも保護者も毎日を楽しく、気持ちよく過ごせています。本当に感謝しております。これからもよろしくお願いいたします。（同様の意見を多数、いただいております。）
- 今年度は毎日休まず学校へ行けるようになりました。たくさん「出来ること」「出来たこと」が増え、自信が付いてきたのを親としても実感しています。交流学習でも友達と交流を深め、給食でもたくさんお友達と話をしているようです。また、下級生に対しても優しく声をかけ接しているとも先生から伺いました。
- 給食エプロンですが、柔軟剤の匂いがきついと感ずることがあります。
- 学校外（登下校・放課後）で、あまり聞きたくない言葉を大声で叫んでいたり、民家や道端の枝木を折っていたりすることを見かけます。学校の中だけでなく、外でもしっかりマナーが守れるようになってほしいなと思います。
- 紙の配布物がほとんどなくなり、すぐーるで配信されますが、何が紙で配られ、何が配信されるのかがわからず、子どもが出し忘れると知らないままになってしまう事がありました。もちろん出さなかった子どもが悪いのですが…。金曜の週予定でお知らせ頂けたらありがたいです。
- 学校でも取り組んでおられる挨拶や言葉遣いですが、最近親の立場としても家庭以外の大人との関わりでの話し方（学校の先生や関係者、学童の先生、外出先など）が気になってきております。徐々に大人との関わりが難しくなっていく年齢になってくるので、親としても言葉遣いや挨拶などに気をつけていきたいと改めて思っています。
- 完全下校の日が多いなと感ずる週もあるので、もう少し校庭で放課後遊びができる日が増えたらいいなと思います。

※たくさんのご意見、ありがとうございました。学校評価アンケートでいただいたご意見を共有し、成果についてはさらに良くなるように、課題については改善していけるように教育活動を進めてまいります。どうぞ、今後とも本校教育推進に、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

<学校運営協議会理事会より>

- ・家ではゲームや YouTube・Instagramをしていることが多く、活字離れが進み、どの家庭にとっても大きな課題であると思う。学校と家庭とが共通認識をしたうえで、使用のルールを決め、指導していく必要がある。
- ・学校では積極的に ICT を活用していると聞いた。一方で教科の特性に合わせてノートやプリントで学びを進める方が効果的で効率的な場合もあると思う。
- ・「金小宣言への道」の取組を始めて、1年が経つが「ゴールド挨拶（立ち止まって、お辞儀をして）」をする子どもたちが増え、その姿に感動したし、元気をもらえる。